



2022 年 5 月 13 日

受益者様ご各位

ファイブスター投信投資顧問株式会社

「ベトナム・ロータス・ファンド（愛称：ロータス）」の基準価額下落について

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本日「ベトナム・ロータス・ファンド（愛称：ロータス）」の基準価額が、2022 年 5 月 12 日の基準価額に比べ 6.60%下落いたしました。この下落の要因と市況概況に関しましてご報告いたします。

敬具

記

## (1) ファンドの基準価額と騰落率

ファンド名	5 月 12 日 基準価額	5 月 13 日 基準価額	前営業日比 騰落幅	前営業日比 騰落率
ベトナム・ロータス・ファンド (愛称：ロータス)	20,269 円	18,932 円	▲1,337 円	▲6.60%

## (2) 基準価額の下落について

2022 年 5 月 13 日にベトナム・ロータス・ファンドの基準価額が 5 月 12 日の基準価額に対して 6.60%下落致しました。ベトナム・ロータス・ファンドの基準価額は、ファンドが保有している各有価証券の前日の価額に基づいて計算されています。従って、5 月 13 日のベトナム・ロータス・ファンドの基準価額の下落は、一日前の 5 月 12 日のファンドの保有株式と現金の円換算した価値が前営業日の 5 月 11 日に対して下落した事が原因です。実際、5 月 12 日のベトナム VN 株価指数は 5 月 11 日に対して 4.82%下落しており、これがベトナム・ロータス・ファンドの基準価額の 6.60%の下落の主たる原因です。



ベトナム株は5月9日にも4.49%下落しましたが、この下落につながると考えられる、ベトナム特有の大きなマイナスのニュースは見つからなかった旨、先日のレポートにてご報告させていただきました。今回5月12日の下落に関しても同様に、特段の大きなマイナスのニュースが報じられた訳でもありませんでした。

しかしながら、4月以来ベトナム株は軟調で、その要因はいくつか考えられます。一つには、ベトナム政府当局が不正な金融取引の撲滅や企業統治の向上に向けて、いくつかの大企業経営者を逮捕した事が上げられます。また、世界的なインフレ加速懸念に対応して米国中央銀行が、5月初旬の連邦公開市場委員会(FOMC)で0.5%の政策金利引き上げを実施し、更に今後の利上げの継続を示唆している事もその要因の一つと思われれます。また、中国では上海をはじめとした各地でロックダウン(都市封鎖)が行われており、それによる中国株安の影響をベトナム株も受けていると考えられます。

ベトナム株式は取引主体の大半がベトナム国内の個人投資家であり、従って株価下落時の勢いが投資家心理に影響を受けて加速する傾向が強いと考えます。

ベトナム企業の2022年1-3月期決算は概ね好調を維持していますし、3月の鉱工業生産指数も前年同月比9.4%上昇し経済活動の正常化を裏付けていますので、ベトナムの中長期的な経済成長とそれに伴う株価上昇の期待を大きく変える必要は無いものと考えますが、今後も世界的に値幅の大きな株式相場の状況が続くおそれがありますので、より一層慎重かつ冷静な運用を心がけてまいります。

以上

1. 本レポートで使用した株式指数や騰落率等の数値は、Bloomberg等のデータに基づき、ファイブスター投信投資顧問が作成したものです。
2. 本資料はファイブスター投信投資顧問が情報提供を目的として作成した資料であり、法令に基づく開示書類では有りません。本レポートに記載の内容は、将来の運用成果や内容を保証あるいは示唆するものではありません。
3. 本レポートは信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、ファイブスター投信投資顧問はその完全性・正確性に関する責任を負いません。